

- 物流事業者からは、大垣市内の交通が混乱した際は、市内の移動でも高速道路を使うという声がありました。また、渋滞していれば高速道路を使えばよいので、**出発時間を20分程度遅らせることができた**という声がありました。
- 国道21号熊野交差点から名神高速道路(大垣IC)への所要時間は、平均で変化はないものの、毎日通る人が**月1回程度の確率で遭遇する渋滞※時の所要時間が8分短縮**しました。

※5%の確率で遭遇する激しい渋滞



## 東海環状道開通前後の意識変化のイメージ

開通前

国道258号が渋滞したら普段より20分くらい余計にかかるので、名神に乗る(大垣ICに着く)37分くらい前には熊野交差点に着けるようには出なくては...

出発時間を20分程度遅らせる効果

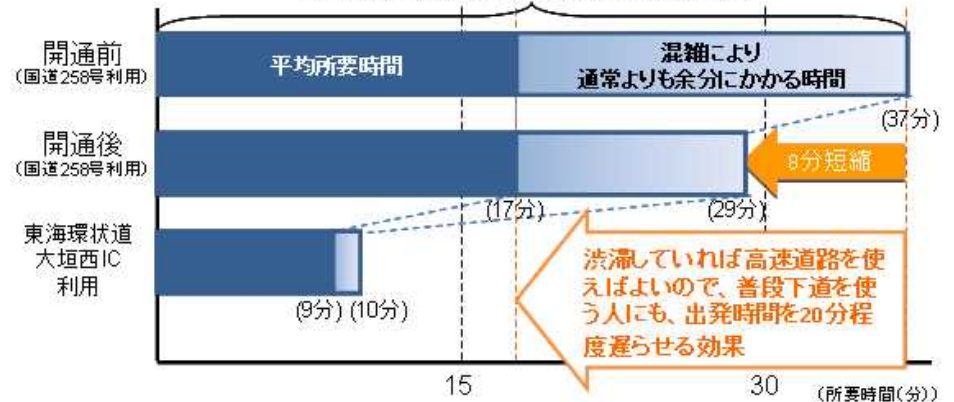
開通後

普段は大垣ICまで下道を使いますが、渋滞していれば大垣西ICを使えばよいので、いつもどおりの時間(大垣ICに着く)17分くらい前に熊野交差点に着くようになればよくなりました

※池田町・揖斐川町方面からくるドライバー

## 国道21号熊野交差点⇒大垣ICの所要時間の変化

月1回程度の頻度で遭遇する混雑時の所要時間



データ: 供用前(2010年9月1日~11月30日)、供用後(2012年9月16日~11月30日)の昼間12時間の旅行速度の変化を民間プローブデータにより算出した結果です。